

レナジーU標準組成

		67ml当たり	200ml当たり	267ml当たり	800ml当たり
エネルギー	kcal	100	300	400	1200
たんぱく質	g	3.25	9.8	13.0	39
	%エネルギー	13	13	13	13
脂質	g	2.8	8.4	11.2	34
	%エネルギー	25	25	25	25
n-6系脂肪酸	g	[0.65]	[1.96]	[2.61]	[7.8]
n-3系脂肪酸	g	[0.27]	[0.80]	[1.07]	[3.2]
EPA+DHA	g	0.08	0.25	0.34	1.0
炭水化物	g	16.9	50.6	67.5	202
	%エネルギー	62	62	62	62
糖質	g	15.2	45.6	60.8	182
食物繊維	g	1.7	5.0	6.7	20
灰分	g	0.5	1.5	2.0	6
水分	g	51	153	204	611
ナトリウム	mg	115	345	460	1380
	mEq	5.0	15.0	20.0	60
食塩相当量*	g	0.29	0.88	1.17	3.5
カリウム	mg	78	235	313	940
	mEq	2.0	6.0	8.0	24
塩素	mg	142	426	568	1704
	mEq	4.0	12.0	16.0	48
カルシウム	mg	33	98	130	390
マグネシウム	mg	17	50	67	200
リン	mg	40	120	160	480
鉄	mg	0.8	2.5	3.3	10
亜鉛	mg	1.0	3.0	4.0	12
銅	mg	0.05	0.15	0.20	0.6
マンガン	mg	0.18	0.55	0.73	2.2
ヨウ素	μg	13	38	50	150
セレン	μg	3	9	12	35
クロム	μg	3	9	12	35
モリブデン	μg	3	8	10	30
ビタミンA					
レチノール活性当量	μg	42	125	167	500
レチノール	μg	16	48	64	192
β-カロテン	μg	308	924	1232	3696
ビタミンD	μg	0.4	1.3	1.7	5
ビタミンE					
α-トコフェロール	mg	1.3	3.8	5.0	15
ビタミンK	μg	7	20	26	78
ビタミンB ₁	mg	0.13	0.40	0.53	1.6
ビタミンB ₂	mg	0.15	0.45	0.60	1.8
ナイアシン	mg	0.4	1.2	1.6	5
ナイアシン当量	mg	1.2	3.5	4.7	14
ビタミンB ₆	mg	0.83	2.50	3.33	10.0
ビタミンB ₁₂	μg	0.20	0.60	0.80	2.4
葉酸	μg	63	188	250	750
パントテン酸	mg	0.5	1.5	2.0	6
ビオチン	μg	4	11	15	45
ビタミンC	mg	7	20	27	80
カルニチン	mg	13	38	50	150
EPA	mg	50	150	200	600
DHA	mg	34	102	136	408
ラクチュロース	g	0.08	0.25	0.33	1.0
ラフィノース	g	0.08	0.25	0.33	1.0

*食塩相当量(g)=ナトリウム(mg)×2.54×1/1000 []:参考値

包装規格	レナジーU レナジーU アセブバッグ	200 ml × 30パック = 1ケース 200 ml × 20個 = 1ケース 267 ml × 20個 = 1ケース
賞味期限	製造日より180日	

本品についてお気づきの点がございましたら、下記へお問合せください。

● アミノ酸組成 (参考値)

必須アミノ酸	g/100ml	非必須アミノ酸	g/100ml
イソロイシン	0.27	アルギニン	0.17
ロイシン	0.47	アラニン	0.15
リジン	0.39	アスパラギン酸	0.36
メチオニン	0.14	(アスパラギン酸) アスパラギン	
シスチン	0.03		
フェニルアラニン	0.24	グルタミン酸	1.04
チロシン	0.26	(グルタミン酸) グルタミン	
スレオニン	0.21		
トリプトファン	0.07	グリシン	0.09
バリン	0.33	プロリン	0.54
ヒスチジン	0.15	セリン	0.26
合計	2.56	合計	2.61
アミノ酸スコア	100	non protein kcal/N	167*
フィッシャー比(BCAA/AAA)	2.9		

BCAA(分岐鎖アミノ酸):イソロイシン、ロイシン、バリン AAA(芳香族アミノ酸):フェニルアラニン、チロシン
フィッシャー比:分岐鎖アミノ酸/芳香族アミノ酸のモル比 ★窒素-たんぱく質換算係数を6.25として算出

● 主要脂肪酸組成 (参考値)

脂肪酸	%	脂肪酸特性値*	g/100ml	%エネルギー
カプリル酸 (C 8:0)	11.4	飽和脂肪酸	1.15	6.9
カプリン酸 (C 10:0)	3.7	(うち中鎖脂肪酸)	(0.57)	(3.4)
ミリスチン酸 (C 14:0)	0.9	一価不飽和脂肪酸	1.25	7.5
パルミチン酸 (C 16:0)	10.3	n-6系脂肪酸	0.98	5.9
パルミトレイン酸 (C 16:1)	1.1	n-3系脂肪酸	0.40	2.4
ステアリン酸 (C 18:0)	4.1	*全脂肪酸/全脂質を0.9として算出		
オレイン酸 (C 18:1)	32.1	● 標準物性値		
リノール酸 (C 18:2 n-6)	25.8	浸透圧 (mOsm/kg H ₂ O)	620	
α-リノレン酸 (C 18:3 n-3)	7.3	(mOsm/l)	470	
エイコサペンタエン酸 (C 20:5 n-3)	2.0	pH (20°C)	6.7	
ドコサヘキサエン酸 (C 22:6 n-3)	1.3	比重 (20°C)	1.12	
合計	100.0	粘度 (mPa・s, 20°C)	22	

保管、使用上の注意

紙パック、アセブバッグ共通の注意

- 医師・栄養士等のご指導に従って使用してください。
- 静脈内等へは絶対に注入しないでください。**
- 牛乳・大豆由来の成分が含まれています。アレルギーを示す方は使用しないでください。
- 水分管理、電解質および亜鉛・銅等の微量元素の補給量に配慮して使用してください。
- 使用開始時は、少量または低濃度(0.5~1kcal/ml前後)とし、腹部症状等に注意しながら使用してください。
- 食物繊維を多く含むので、腹部症状等に注意しながら使用してください。
- 容器が落下・衝撃等により破損しますと、無菌性が損なわれます。取り扱いには十分注意してください。
- 容器は衛生的にお取り扱いください。
- 容器に漏れ・膨脹等がみられるもの及び容器の破損しているものは使用しないでください。
- 食用酵母由来の沈澱、あるいは淡黄色の浮遊物(脂肪)が認められる場合もありますが、品質には問題ありません。開封前によく振ってからご使用ください。
- 開封時に内容物の色・臭い・味に異常があるもの及び固まっているものは使用しないでください。
- 沈澱・凝固の原因となりますので、本品に果汁等の酸性物質や多量の塩類等を混合しないでください。
- 電子レンジで加熱しないでください。加熱する場合は、未開封のままポリ袋に入れ、お湯(約60°C)で体温程度を目安に温めてください。長時間または繰り返しの加熱は、風味劣化・褐色化・沈澱等の原因となりますので避けてください。
- 開封後に全量使用しない場合には、直ちに冷蔵庫に保管し、その日のうちに使用してください。
- 室温で保存できますが、おいしさを保つために冷所での保管をおすすめします。
- 直射日光が当たる場所や、高温な場所、凍結するような場所で保管しますと、風味劣化等の性状変化が認められる場合があります。
- 1日当たり800mlを目安にお使いください。
- 本品は、多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。亜鉛の摂りすぎは、銅の吸収を阻害するおそれがありますので、過剰摂取にならないよう注意してください。1日の摂取目安量を守ってください。乳幼児・小児は本品の摂取を避けてください。
- 本品は、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官により個別審査を受けたものではありません。

アセブバッグについての注意

- 容器は使い捨てです。繰り返しの使用は避けてください。
- 製品の上に重い物をのせたり、重ね置きすると、容器が破損するおそれがあります。
- 内容物を別容器に移し加えずに使用する場合は、チューブ接続口にチューブを接続してください。チューブ接続口のキャップは、容器に記載されている手順に従って開封してください。
- チューブ接続口のキャップは、開栓後、栓として再利用できませんので廃棄してください。
- 容器本体部分をつかむと内容物が噴き出しますので、開封後も容器とチューブ接続口の接合部分(固い部分)を持ってお取り扱いください。
- 本容器で水を補給する場合や、内容物を水でうすめる場合は、ジッパー口から必要量だけ入れ、ジッパーを完全に閉めた上で速やかに使用してください。
- ジッパー開封後、容器を逆さや横置きにすると内容物が漏れるおそれがあります。

ご希望の方は、ご自宅までお届けしております。(1ケース単位)



たんぱく質調整流動食

レナジーU

ユー

カリウム
リン調整

たんぱく質
3.25g
/100kcal

食物繊維
オリゴ糖

EPA
DHA

カルニチン

紙パック
300kcal
200ml



NEW
アセブバッグ
300kcal 200ml 400kcal 267ml

栄養機能食品(亜鉛)
食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

森永乳業グループ病態栄養部門
株式会社クリニコ

